平成 24 年度　シラバス	学年・期間・区分	４年次 ・ 通年 ・ B群
	対象学科・専攻	電子制御工学科
特 別 講 座 (Special Course)	担当教員	吉満　真一（Yoshimitsu , Shinichi） 電子制御工学科教員および非常勤講師
	教員室	機械工学科棟１階（TEL：42-9089）
	E-Mail	yosimitu@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態／単位の種別／単位数	講義・演習 ／ 学修単位〔講義Ⅰ〕／ １単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業（50 分）＋ 自学自習（40 分)〕×30 回	

〔本科目の目標〕　近年企業を取り巻く環境は企業の事務部門の OA 化と生産部門における FA 化等で、大きな変革を遂げてきている。企業の生産現場における変革の歩みによって、物質文明が先行し、精神文明の立ち遅れが指摘され続けている。本科目は人類と科学技術との調和をはかり、精神的にも物質的にも豊かな未来に向かって、新しい発想を持った科学技術を創造できる能力を養う。また、起業化教育の一端を担い起業化精神を養成する。

〔本科目の位置付け〕　本科目は、実社会で活躍している方を非常勤講師として講演して頂くことにより、人類の未来と自然との共存をデザインし、グローバルな視点を持つ創造性豊かで相手の立場に立ってものを考える開発型技術者を育成するための講座である。

〔学習上の留意点〕　本科目は講義および演習で構成されるが、学外においても実施されることがあり、下記の点に留意すること。

(1) 放課後や休業中など正規の授業時間外に実施されるため、特別授業の計画に従って必ず履修すること。学生共通棟1階　非常勤講師控室（TEL：42-2167）

(2) 本科目の目的を十分に理解し、企業内で行われる講義については、当該企業の規律、規則に従うこと。また、鹿児島高専の学生としての自覚を持ち、良識と節度ある行動に心がけること。

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
人類の未来と自然との共存をデザインし、グローバルな視点を持つ創造性豊かで相手の立場に立ってものを考える開発型技術者を育成するために、実社会で活躍している方を非常勤講師として講演して頂く。 その時々において注目されている技術について、あるいは地球環境問題について、最先端技術などについて講演を予定している。	30	□ 人類と科学技術との調和をはかり、精神的にも物質的にも豊かな未来に向かって、新しい発想を持った科学技術を創造できる能力を養う。 □ また、起業化教育の一端を担い起業化精神を養成する。	講義テーマについては、事前に通知されるので、専門書や Web にて予習をしておく。

〔教科書〕　なし
〔参考書・補助教材〕　プリント

〔成績評価の基準〕　受講態度(50%)＋レポート(50%)

〔本科（準学士課程）の学習・教育目標との関連〕　4-a
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕　1-3 ， 3-3 ， 4-2
〔JABEE との関連〕　(a) ， (b) ， (d) (2) d)

Memo